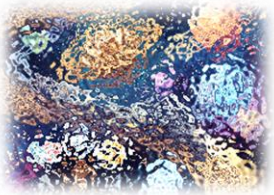
白根北中学校
学校だより
教育目標
自立　友愛　勇気

北の塔

『銀河鉄道999』

今年度の合唱祭のＰＴＡ合唱で歌われた曲に『銀河鉄道９９９』があります。私が小学生だったころに放映していた懐かしいアニメであり映画化もされました。

今の中学生の皆さんは『銀河鉄道９９９』の歌くらいは聴いたことがあるのではないでしょうか。ＴＶと映画では主題歌が異なり、私はどちらも好きな曲です。ところで、お話しのストーリーを知っていますか？少しだけあらすじを紹介してみます。



【あらすじ】（だいたいこんな感じ）

●西暦２２００年代、人類は機械の体になることで「永遠の命」を得られるようになりました。しかし機械の体は大変高価で貧しい人たちには手の届かないものでした。ある時、主人公の星野鉄郎は、タダで機械の体になることのできる星があることを知ります。そして永遠の命を手に入れるために『銀河鉄道９９９号』に乗車するのでした。



その後、鉄郎は９９９号とともに様々な星に停車を繰り返しながら目的の星を目指して旅を続けます。

●９９９号が停車した星々では、欲望に支配された人間たち、機械の体を手に入れたにも関わらず、苦悩しながら生きる人間たちなど、それぞれ異なる課題や価値観を目の当たりにします。鉄郎は、このような経験を重ねながら成長していきます。そしてその中で少しずつ「本当に大切なこと」は何なのかに気付いていくのです。それは、

「永遠に生きることが、必ずしも幸せなことではない」

「限られた命を精一杯生きるからこそ尊いのだ」

ということでした。



原作者の松本零士さんが連載を始めたのが１９７７年（昭和５２）ですから、来年でちょうど５０年。今のＡＩ時代にも通じるテーマで先見性に感心します。さてその後…

●長い長い旅を経た後、とうとう、目的の星までたどり着いた鉄郎はタダで機械の体をもらえることの裏に機械化社会の恐ろしい実態があることを知るのでした。

幾多の困難を乗り越え導き出した鉄郎の答えは果たして？



皆さんが主人公ならどんな答えを出すと思いますか？

ちなみに、ＴＶ版の主題歌には、こんな歌詞があります。

ひとは誰でも　しあわせさがす
旅人のようなもの
希望の星に　めぐりあうまで
歩きつづけるだろう

アニメでありながら様々なことを考えさせられる名作ですよ。機会があったら鑑賞してみては？

◆　ありがとうございました　◆

先週２４日（土）は合唱祭でした。当日はたくさんの保護者の皆様においでいただくことができました。

今年は例年よりも早いインフルエンザの流行で、１人１人の体調が心配されましたが、無事に、当日を迎えることができました。

後期が始まった１３日（火）から本格的に、各学年、各学級の練習が始まりました。お昼休みや放課後に一生懸命練習する姿が見られ、先生方からも生徒の皆さんの頑張りをたたえる声が多く聞かれた日々でした。当日を迎えるまでに、多くの課題を乗り越えてきたことと思いますが、その過程を通して、大きく成長した歌声を響かせてくれたと思います。おつかれさまでした。

またＰＴＡ北の塔合唱団の皆様には、今年度も大変お世話になりました。当日までには練習にもご参加いただき、感謝申し上げます。









◆　１１月の予定　◆

３日（火）**文化の日**
４日（水）定期テスト①　給食なし
５日（木）定期テスト②
１０日（火）生徒朝会
１１日（水）専門委員会
１６日（月）小中連携事業（５時間）
１７日（火）３年生進路説明会
１８日（水）ＳＮＳ講演会（５限）
２０日（金）生徒会選挙立会演説会
２３日（月）**勤労感謝の日**
２５日（水）６年生中学校体験

＊９日（月）～２０日（金）まで後期の教育相談が行われます。この期間は短縮授業となります。

＊進路保護者会や生徒会の役員選挙、６年生の中学校体験など、次年度に向けた取組が始まります。

令和８年１０月３０日（金）
令和８年度　第１４号
文責　校長　山口　靖博